

円滑な学校再開に向けた登校日の設定等の取組例

登校日

家庭学習の課題及び学習の見通し(スケジュール)の提示

■家庭学習の課題

- 教科書を活用した課題
- ワークブック等の補助教材を活用した学習
- 県学力調査の課題克服プリントを活用した学習
- 一定のテーマについてインターネット・新聞・本等を活用して調べまとめる学習
- 県教育委員会HP内の「臨時休校中の家庭学習支援」サイトを活用した学習

■学習の見通し(スケジュール)

- 次の登校日までに、家庭学習の課題をいつ、どの時間に行うかなど、学習計画を作成
- 一日のタイムスケジュールや1週間程度を単位とした学習の見通し

次の登校日までの期間

子供たちが主体的に家庭学習に取り組むための教師の支援(回収・確認・励まし)

- 個別の登校日(教育相談)の設定
一人一人の学習状況の見取りと励まし
- ICT環境が整っている場合
・オンライン授業
・授業動画の公開
・課題のメールによる提出など
- 電話やメールなどを活用した学習
状況の把握及び支援
- 家庭訪問の実施

次回の登校日

新たな家庭学習の課題及び学習の見通し(スケジュール)の提示

■新たな家庭学習の課題

一人一人の学びの状況を把握した上で、補充的、発展的な家庭学習の課題の提示

■学習の見通し(スケジュール)

■学習評価への反映(回収・確認・励まし)

- 指導計画等を踏まえながら家庭学習の課題を課すことで、教師がその学習状況や成果を確認し、学習評価に反映することができる。
- 評価するに当たっては、以下の活動を組み合わせる。
 - ・ワークブックや書き込み式のプリントの活用
 - ・レポートの作成及びそれに対する教師のフィードバック
 - ・ノートへの学びの振り返り

次の登校日までの期間

学校再開

学校再開後の円滑な学習へとつなげ、学び続ける子供とそれを支える学校へ

【参考】「熊本の学び推進プラン」第5章(93ページ) 重点2 自ら計画を立てて、自ら学ぶ熊本の子供たちに！
(2)家庭学習のポイント1(子供編) (3)家庭学習のポイント2(学校編) (4)家庭学習のポイント3(家庭編)
いつ、何を、どれくらい取り組むか 子供のやる気を引き出す個に応 各家庭で話し合ってルールを決めましょう
スケジュールを作成 じた家庭学習